

こたえ

1年の



たしざん・ひきざん 上



9

あわせて いくつ、
ふえると いくつ

- 1 ①5 ②6
③7 ④4
- 2 ①しき $3+2=5$ こたえ 5ひき
②しき $5+3=8$ こたえ 8にん
- 3 ①6 ②8
③5 ④7
- 4 ①しき $5+2=7$ こたえ 7わ
②しき $4+4=8$ こたえ 8だい
③しき $3+5=8$ こたえ 8ほん

🏠 おうちの方へ

いよいよたし算を学習します。たし算には、①や②のような「あわせる」問題と、③や④のような「ふえる」問題があります。この2つでは、場面や意味するところはちがいますが、答えを求めるうえでは同じであることを意識させる必要があります。



10

たしざん ①

- 1 ①4 ②10
③9 ④3
⑤9 ⑥9
⑦7 ⑧8
- 2 ①3 ②10
③9 ④7
⑤6 ⑥8
⑦9 ⑧8
⑨5 ⑩10
- 3 ①6 ②9
③7 ④10
⑤10 ⑥6
⑦2 ⑧5
⑨9 ⑩4
⑪10 ⑫8
⑬8 ⑭7
⑮10 ⑯10
⑰5 ⑱7
⑲8 ⑳5
㉑9 ㉒10
㉓6

🏠 おうちの方へ

たし算の計算練習です。具体物がなく、式だけをみて計算することは、抵抗があるかもしれません。「○たす△は。」と口頭で問いかけたり、はじめのうちは具体物に置きかえたりして、少しずつ式の計算に慣れていくようにします。

- 1 たされる数より、たす数のほうが小さいたし算です。

新興出版社 × ちびむすドリル Special コラボ

ドリルの王様

楽しく取り組めるから長続きする！
各種検定試験、また学習指導要領にも対応！



ドリルの王様

or

教科書ぴったりにトレーニング

検索

ドリルの王様
公式サイトは
こちら



予習復習に便利な
教科書ぴったりに
トレーニング
公式サイトはこちら



こたえ

1年の



たしざん・ひきざん 上



13 0の たしざん

- 1 ①しき $2+0=2$ こたえ 2ほん
 ②しき $3+0=3$ こたえ 3こ
 ③しき $0+1=1$ こたえ 1ぴき
 ④しき $0+4=4$ こたえ 4ほん
- 2 ①1 ②2
 ③5 ④8
- 3 ①9 ②4
 ③7 ④5
 ⑤3 ⑥2
 ⑦7 ⑧9
 ⑨1 ⑩6
 ⑪2 ⑫0
 ⑬8 ⑭3
 ⑮4 ⑯1
 ⑰8 ⑱6
 ⑲5 ⑳7
 ㉑3 ㉒9
 ㉓0 ㉔5

🏠 おうちの方へ

0を含むたし算です。「0をたす」ということが「何もないものをたす」という意味ととらえ直すところがポイントです。「0にたす」場合も同じです。

- 3 ⑫ $0+0=0$ は特別な場合です。わからないときは、1の①などで、「からのお皿とからのお皿をあわせると、からのお皿でバナナは0本」というように、具体的な場面を説明するとよいでしょう。



18 のこりは いくつ、ちがいは いくつ

- 1 ①4
 ②2
 ③6
- 2 ①3
 ②5
- 3 9-4、5
 5
- 4 6-4、2
 2
- 5 7-3=4
 4
- 6 10-7=3
 3

🏠 おうちの方へ

- 1 残りを求めるひき算です。
- 2 ちがいを求めるひき算です。
- 3~6 式の使い方に慣れます。



19 ひきざん ①

- 1 ①2 ②2
 ③5 ④1
 ⑤2 ⑥1
 ⑦1 ⑧1
- 2 ①3 ②4
 ③3 ④2
 ⑤1 ⑥2
 ⑦4 ⑧3
 ⑨1
- 3 ①1 ②2
 ③1 ④2
 ⑤1 ⑥1
 ⑦2 ⑧1
 ⑨2 ⑩3
 ⑪4 ⑫3
 ⑬2 ⑭1
 ⑮2 ⑯5
 ⑰1 ⑱1
 ⑲4 ⑳2
 ㉑1 ㉒3

🏠 おうちの方へ

ひかれる数がらまでのひき算です。慣れるまでは、ブロックを使って、ひき算の意味を理解して答えられるようにします。

新興出版社 × ちびむすドリル Special コラボ

ドリルの王様

楽しく取り組めるから長続きする！
 各種検定試験、また学習指導要領にも対応！



ドリルの王様 or 教科書ぴったりにトレーニング [検索](#)

ドリルの王様
 公式サイトは
 こちら

予習復習に便利な
 教科書ぴったり
 トレーニング
 公式サイトはこちら

こたえ

1年の



たしざん・ひきざん 上

30 3つの かずの たしざん ①

- | | |
|---|--|
| <p>1 ① 6 ② 7 ③ 10</p> <p>2 ① 6 ② 10 ③ 10 ④ 9 ⑤ 9 ⑥ 10 ⑦ 10 ⑧ 10 ⑨ 9 ⑩ 9 ⑪ 7</p> | <p>3 ① 6 ② 7 ③ 7 ④ 8 ⑤ 9 ⑥ 9 ⑦ 10 ⑧ 10 ⑨ 7 ⑩ 9 ⑪ 9 ⑫ 10 ⑬ 10 ⑭ 9 ⑮ 10 ⑯ 9 ⑰ 7 ⑱ 9 ⑲ 9 ⑳ 10 ㉑ 10 ㉒ 10 ㉓ 10 ㉔ 9</p> |
|---|--|

おうちの方へ 3つの数の計算のうち、増えて増えていく、たし算の計算です。3つの数のたし算は、前から順にたしていけば答えを求めることができます。

2つの数であれば計算ができて、3つになると難しいこともあります。2段階の計算をしないといけないので、数値の記憶をしながら次の計算をするのが難しいでしょう。慣れるまでは、2番目までの計算の答えを式の下に書く習慣をつけさせるとよいでしょう。

1 ② $4 + 1 + 2 = 7$

③ $3 + 5 + 2 = 10$

新興出版社 × ちびむすドリル Special コラボ

ドリルの王様

楽しく取り組めるから長続きする！
各種検定試験、また学習指導要領にも対応！



ドリルの王様

or

教科書ぴったりにトレーニング

検索

ドリルの王様
公式サイトは
こちら



予習復習に便利な
教科書ぴったり
トレーニング
公式サイトはこちら

